

宮崎県高千穂へ

※また、連れて行って下さる道順予定1

薩摩川内市 出発

1.椎葉巖島神社

祭神

市杵島姫命（いちきしまひめのみこと）弁財天と同一視され、財富・芸事の神様

素盞男命（すさのおのみこと）

2.高千穂神社

祭神

一之御殿 高千穂皇神（たかちほすめがみ）

高千穂皇神は日本神話の日向三代と称される皇祖神とその配偶神（天津彦火瓊瓊杵尊と木花開耶姫命、彦火火出見尊と豊玉姫命、彦波瀬武鷦鷯草葺不合尊と玉依姫命）の総称

二之御殿 十社大明神

十社大明神は神武天皇の皇兄、三毛入野命（みけぬのみこと）とその妻子神9柱（三毛入野命の妃神である鶴目姫（うのめひめ）命と、両神の御子神である御子太郎（みこたろう）命、二郎（じろう）命、三郎（さぶろう）命、敵見（うねみ）命、照野（てるの）命、大戸（おおと）命、靈社（れいしゃ）命、浅良部（あさらべ）命）の総称とされる。

高千穂神社：天孫降臨神話の神々を祀る神社で、歴史的な背景があり、高千穂神社は、宮崎県高千穂町に位置し、古くから信仰を集めてきた神社です。創建は1900年前とされ、聖徳太子の月命日には限定の御朱印が授与されるなど、参拝者にとって特別な体験が。

3.秋元神社

祭神

国常立尊(くにとこたちのみこと)

国挟土尊(くにさづちのみこと)

豊雲野尊(とよくむめのみこと)

4.天岩戸神社

祭神

西本宮 大日靈尊（おおひるめのみこと）=天照大神の別名。

東本宮 天照皇大神（あまたらすすめおおみかみ）

天岩戸神話に関連する神社で、神秘的な雰囲気があります

5.八大龍王水神

祭神

八大龍王水神（はちだいりゅうおうすいじん）

6.瀬織津姫神社

祭神

瀬織津姫(せおりつひめ)